

防災の基礎知識が学べる防災センター

防災の基礎知識から、火災・地震など各種災害時の対策をグラフィックパネルや体験できるシステムなどで学習できます。

講習で学ぶゾーン

私たちは、いつ、どこで、突然のけがや病気におそわれるかわかりません。そんなときに、家庭や職場でできる手当のことを「応急手当」といいます。病院に行くまでに応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができます。



自主防災ゾーン

自然災害の発生を防ぐことはできません。「自分の身は自分で守る、自分たちのまちは自分たちで守る。」という自助・共助の精神で、あなた自身が普段から地域で起こりうる災害を想定し、地域の方と一体になって防災について考え、いざというときにはお互いに助け合うことが必要です。



風水害対策ゾーン

台風や集中豪雨、雷雨や突風など、私たちが襲うさまざまな気象に対して、あなたの備えは万全でしょうか？ 台風が近づいたら外出を控えるなど被害を未然に防ぎ、河川の氾濫や土砂崩れ、崖崩れなどによる被害を予測し、危険な場所に近づかないようにしましょう。



消防団の紹介

消防団は会社員の方、自営業の方、主婦の方など、性別・職業を問わず、「わがまちをわが手で守りたい」という思いを持った市民が活躍している組織です（非常勤特別職の公務員）。いざ災害が起きたときは、消防団長の命令により迅速に現場にかけつけます。消防団といえば男性のものと思われがちですが、近年は予防活動や応急手当の普及など、幅広い分野で活躍する女性団員も増えています。



地震対策ゾーン

地震はいつどこで起こるかわかりません。そのときの瞬間の判断が生死を分けることもあります。「あわてず、落ち着いて」行動することが何より大切です。



火災対策ゾーン

火災は一瞬のうちに、財産や住まい、ときには大切な家族の命までうばってしまいます。日ごろ、どんなに火の用心をしても、絶対に火災が起きないという保障はありません。万が一に備えて、住宅用火災警報器や消火器を必ず設置しましょう。



119番通報体験

初期消火体験